

再生骨材関係試験成績表

再生骨材の性状試験結果

再生用添加剤
(リセイクールスーパー)

再生骨材抽出試験

再生骨材の針入度推定試験

再生骨材の微粒分量試験

再生骨材の最大密度試験

再生アスファルト性状試験

再生骨材の性状試験結果

製造者名称 大成ロテック株式会社 鳥取合材工場

所在地 鳥取県鳥取市千代水4-77

担当者 守屋 貴夫

ストレートアスファルト60-80用

試験項目	粒度(通過質量百分率%) ふるい目												
	53 (mm)	37.5	31.5	26.5	19	13.2	9.5	4.75	2.36	600 (μ m)	300	150	75
再生骨材製造工場					100.0	100.0		64.2	48.5	23.9	17.0	11.8	7.5

試験項目	旧アスファルト含有量(%)	旧アスファルト針入度(1/10mm)	再生骨材の最大密度(g/cm^3)	骨材の微粒分量試験で75 μ mを通過する量(%)	備考
再生骨材製造工場	4.95	24	2.442	1.75	
基準値	3.8以上	20以上	—	5以下	

報告年月日	2024年2月	氏名 吉澤 拓人
-------	---------	----------

令和6年 1月 1日

大成ロテック株式会社鳥取合材工場

御中

三徳アスファルト株式会社



再生用添加剤試験成績表

品名 リサイクルルーパー

1月代表性状

試験結果 (試験報告日 令和5年12月27日)

項目	標準的性状	試験値	備考
動粘度 (60℃) (m ² /s)	80~1,000	82.6	
引火点 (°C)	250以上	262	
薄膜加熱後の粘度比 (60℃)	2以下	1.11	
薄膜加熱質量変化率 (%)	±3以内	-0.69	

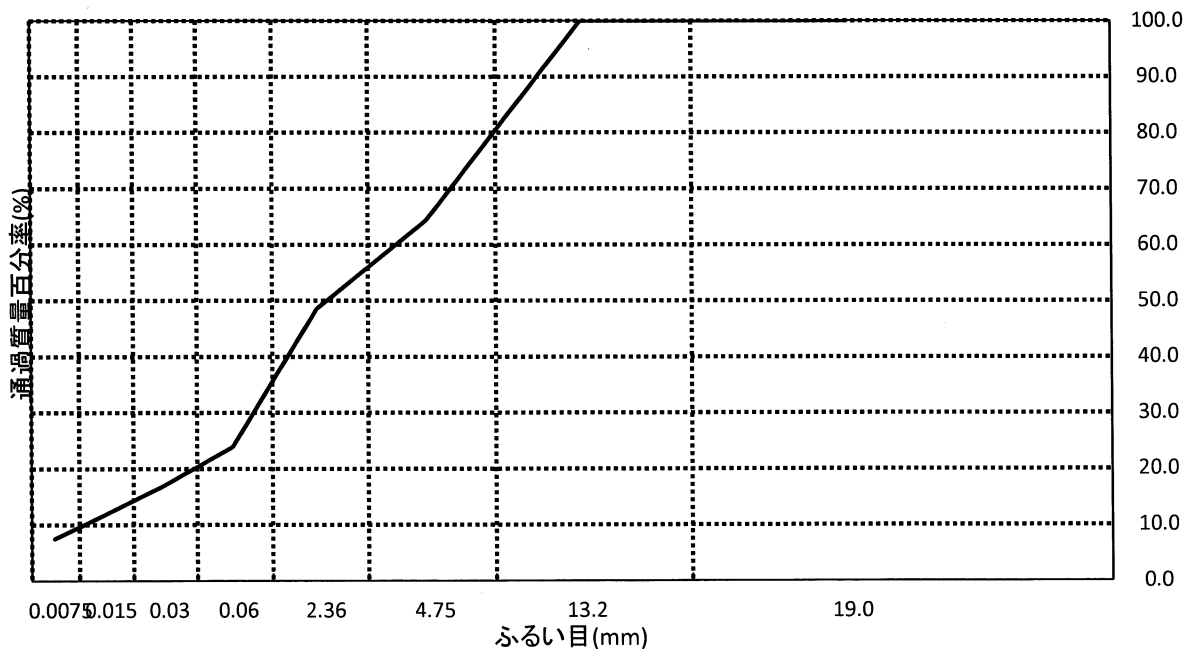
報告事項

項目	標準的性状	試験値	備考	
組成分析 (%)	アスファルテン	報告	0.1	
	飽和分	〃	43.7	
	芳香族分	〃	54.5	
	レジン	〃	1.7	
	回収率	〃	100.0	
密度 (15℃) (g/cm ³)	〃	0.925		

ソックスレー抽出試験

目	的 配合設計	試験年月日	2024年2月	
試料名	再生骨材	試験者	吉澤 拓人	
			1	2
①	(試料+円筒ろ紙)質量 (g)		1051.6	1019.9
②	円筒ろ紙質量 (g)		40.6	40.9
③	試料質量 (g)	① - ②	1011.0	979.0
④	抽出骨材質量 (g)		962.1	929.5
⑤	アスファルト質量 (g)	③ - ④	48.9	49.5
⑥	抽出アスファルト量 (%)	⑤ ÷ ③ × 100	4.84	5.06
⑦	平均値 (%)		4.95	
⑧	実施アスファルト量 (%)			

ふるい目	抽出粒度						平均	実施粒度	粒度範囲
	1			2					
	累加残留 (g)	加積残留 (%)	通過質量 (%)	累加残留 (g)	加積残留 (%)	通過質量 (%)			
53.0 (mm)									
37.5 (mm)									
31.5 (mm)									
26.5 (mm)									
19.0 (mm)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0		
13.2 (mm)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0		
9.5 (mm)									
4.75 (mm)	336.3	35.0	65.0	339.8	36.6	63.4	64.2		
2.36 (mm)	488.7	50.8	49.2	485.2	52.2	47.8	48.5		
0.06 (mm)	724.1	75.3	24.7	715.3	77.0	23.0	23.9		
0.03 (mm)	787.6	81.9	18.1	782.6	84.2	15.8	17.0		
0.015 (mm)	842.9	87.6	12.4	825.6	88.8	11.2	11.8		
0.0075 (mm)	884.2	91.9	8.1	864.8	93.0	7.0	7.5		



針入度推定試験

目的 配合設計

試験年月 2024年2月

試料名 再生骨材

試験者 吉澤 拓人

No.	供試体 平均厚 (cm)	空中 質量 (g)	水中 質量 (g)	表乾 質量 (g)	かさ 密度 (g/cm ³)	理論 最大 密度 (g/cm ³)	空隙率 (%)	安定度 (kN)	推定 針入度 (1/10mm)
1	6.33	1179.5	656.9	1181.9	2.247				
2	6.36	1181.3	657.9	1183.5	2.248		8.0	15.7	
3	6.33	1180.9	656.6	1183.3	2.242				
4	6.35	1181.2	657.4	1183.6	2.245		8.1	15.9	
5	6.32	1181.1	657.9	1183.4	2.248		8.0	16.2	
平均					2.246	2.442	8.0	15.9	24

突固め温度 165±2℃

突固め回数 両面75回

1.00000

理論最大密度 2.442g/cm³

推定針入度 = $-1.29 \times \text{安定度} - 1.84 \times \text{空隙率} + 59$

骨材の微粒分量試験

目的 配合設計

試験年月 2024年2月

試料名 再生骨材

試験者 吉澤 拓人

骨材の最大寸法 13.2 mm

乾燥試料質量 2000.0 g

測定番号		1	2
① 水洗い前の試料質量 (g)		2127.6	2109.2
② 水洗い後の試料質量 (g)		2090.2	2072.4
③ 流出した試料質量 (g)	① - ②	37.4	36.8
④ 75 μ mふるいを通過する量の百分率 (%)	③/① \times 100	1.76	1.74
平均値 (%)		1.75	
⑤ 洗い水から得られる残留物の乾燥質量 (g)		38.5	39.4
⑥ 検算 (%)	⑤/① \times 100	1.81	1.87
平均値 (%)		1.84	

備考

再生骨材の最大密度試験

目 的	配合設計	試験年月日	2024年2月
試 料 名	再生骨材	試 験 者	吉澤 拓人

試 験 番 号		1				
① 試料 + 容器質量 (g)		1989.1	1885.3			
② 容 器 質 量 (g)		1494.8	1496.9			
③ 試 料 質 量 (g)	①-②	494.3	388.4			
④ 試料 + 容器水中質量 (g)						
⑤ 容 器 水 中 質 量 (g)						
⑥ 試 料 水 中 質 量 (g)	④-⑤					
⑦ 25℃水 + 試料 + 容器質量 (g)		5231.9	5213.2			
⑧ 25℃水 + 容器質量 (g)		4940.2	4983.7			
⑨ 試料の表乾質量 (g)						
	③ / (③ + ⑧ - ⑦)	2.440	2.444			
	平 均	2.442				

注) 混合物がアスファルトで完全に被覆されていない多孔質な骨材を含む場合
 ⑨の値を密度の各々計算式の分母③に置き換えて計算する。

再生アスファルト性状試験結果

製造者名称 大成ロテック株式会社 鳥取合材工場

所在地 鳥取県鳥取市千代水4-77

担当者 守屋 貴夫

ストレートアスファルト60-80用

項目	規格値	試験値	備考
針入度 (25℃) 1/10mm	60~80	72	再生用添加剤量 10.8%
軟化点 ℃	44.0~52.0	48.0	
伸度 (15℃) cm	100以上	100+	
トルエン可溶分 %	99.0以上	99.50	
引火点 ℃	260以上	360	
薄膜加熱	質量変化率 %	0.6以下	-0.10
	針入度残留率 %	55以上	62.9
蒸発後の針入度比 %	110以下	90	
密度 (15℃) g/cm ³	1.000以上	1.035	
混合温度 ℃	151 ~ 157		
締固め温度 ℃	140 ~ 144		

報告年月日

2024年2月

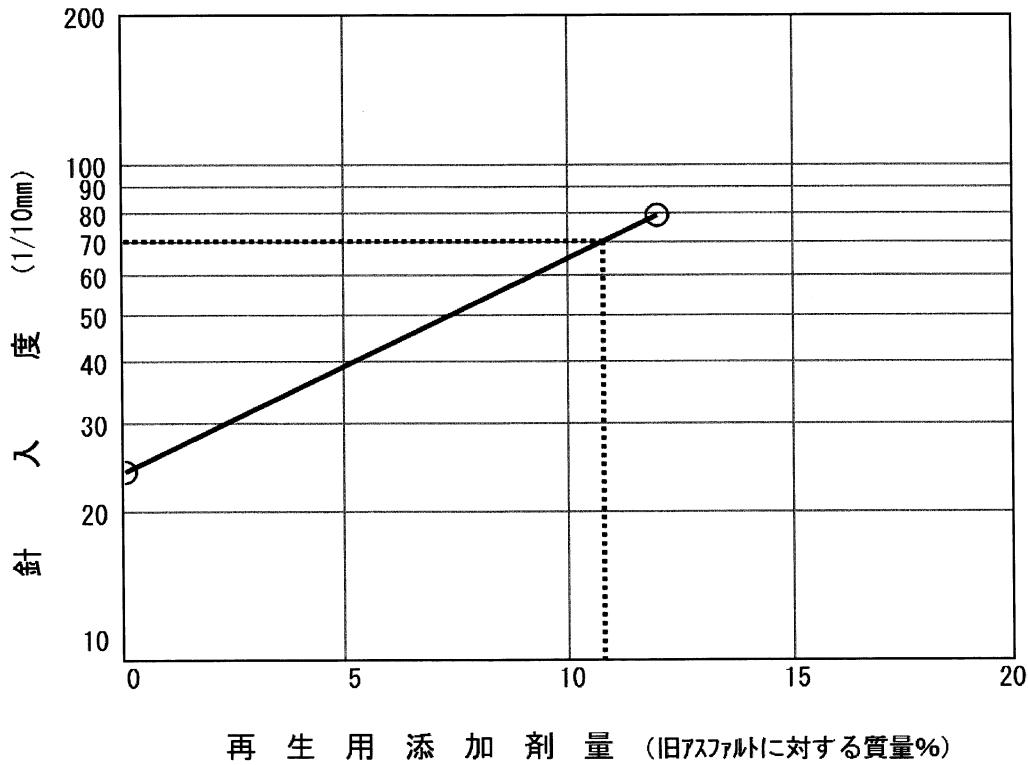
氏名 吉澤 拓人

設計針入度への調整図表

目的	配合設計	試験年月日	2024年2月
試料名	再生骨材	試験者	吉澤 拓人

再生用添加剤による針入度の調整

再生用添加剤量 (旧アスファルトに対する質量%)	0			12		
針入度 (25℃) 1/10mm	24	24	25	79	78	79
	24			79		



再生用添加剤量は、上記グラフより **10.8 %** となる。

※1 0%の針入度は、再生骨材試験成績表による。

※2 再生アスファルトの針入度は、舗装調査・試験法便覧による。

※3 再生用添加剤と新アスファルトを併用して設計針入度の調整を行う場合。
新アスファルトで設計針入度を得るために、必要となる針入度まで
旧アスファルトを回復させる再生用添加剤量を求める。

材 料 試 験 成 績 表

5	号	碎	石			
6	号	碎	石			
7	号	碎	石			
ス	ク	リ	ニ	ン	グ	ス
粗						砂
石						粉

骨 材 試 験 成 績 表

目的 配 合 設 計

報告者 吉 澤 拓 人

項 目	5号碎石	6号碎石	7号碎石	スクリーニングス	粗砂	石粉		備 考
産地	岡山県美作市	岡山県美作市	岡山県美作市	岡山県美作市	佐賀県唐津市	岡山県新見市		
材質	粘板岩	粘板岩	粘板岩	粘板岩	海砂	石灰岩		
会社名	(株)北部碎石	(株)北部碎石	(株)北部碎石	(株)北部碎石	(株)住若	足立石灰工業(株)		
試 験 項 目	5号碎石	6号碎石	7号碎石	スクリーニングス	粗砂	石粉		品質規格
比 重 (g/cm ³)	表乾	2.683	2.677	2.611	2.579	2.568	-	
	かさ	2.657	2.646	2.570	2.528	2.531	-	
	見掛	2.728	2.731	2.682	2.665	2.628	2.73	2.45以上
吸水量 (%)	0.97	1.17	1.63	2.04	1.45	0.01		3.0以下
すり減り減量 (%)	-	12.5	-	-	-	-		30以下
骨材中の粘土塊量試験(%)	0.05	0.07	-	-	-	-		0.25以下
扁平石片量 (%)	1.83	1.87	-	-	-	-		10以下
項 目	5号碎石	6号碎石	7号碎石	スクリーニングス	粗砂	石粉		備 考
粒 度 (%)	31.5							
	26.5 mm	100.0						
	19.0	99.7	100.0					
	13.2	3.8	100.0	100.0	100.0	100.0		
	9.5							
	4.75		1.4	99.6	100.0	98.9		
	2.36			1.3	97.1	90.9		
	0.60			0.2	52.5	48.1		
	0.30				32.7	18.6	100.0	
	0.15				21.0	1.5	98.1	
0.075				13.8	0.4	88.6		

5 号 碎 石

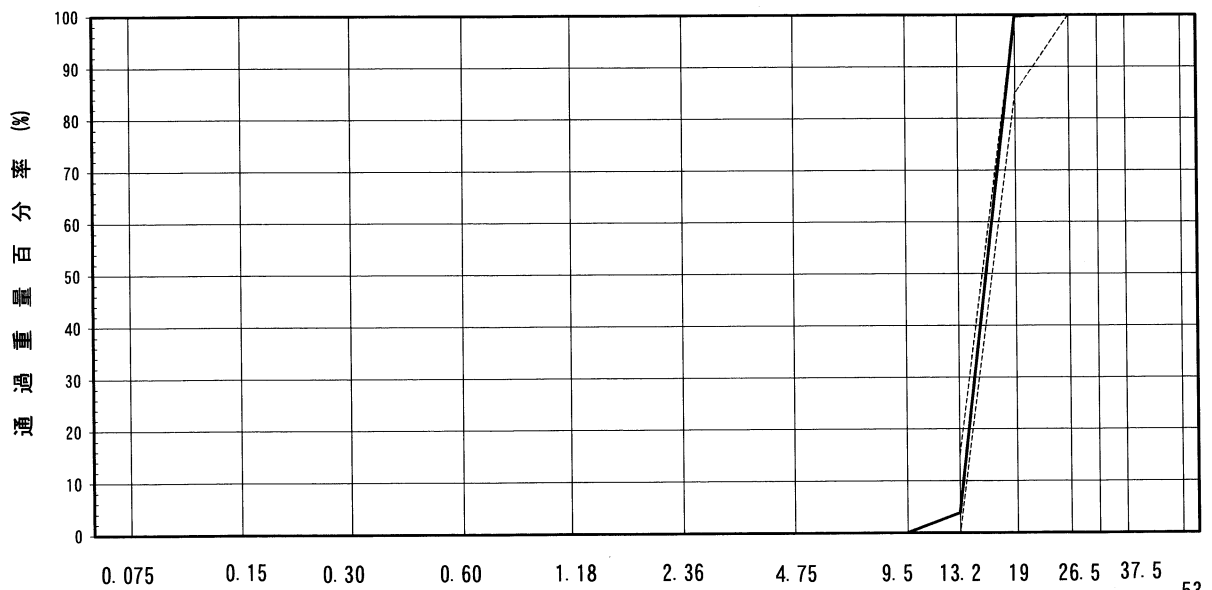
JIS A 1102

骨材ふるい分け試験

用 途	配合設計	試験年月日	2024年1月
種 別	5号砕石	試験場所	鳥取合材工場
試料産地及び岩質	岡山県美作市	試験者	吉澤 拓人

フルイ寸法	加積 残留質量 (g)	加積 残留率 (%)	加積 通過率 (%)	加積 残留質量 (g)	加積 残留率 (%)	加積 通過率 (%)	平均 通過率 (%)
53.0mm							
37.5							
31.5							
26.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
19.0	10.8	0.3	99.7	18.3	0.4	99.6	99.7
13.2	4029.3	94.9	5.1	4001.1	97.5	2.5	3.8
9.5							
4.75							
2.36							
1.18							
0.60							
0.30							
0.15							
0.075							
合計	4243.8	100.0	0.0	4103.3	100.0	0.0	

備考



JIS A 1110		粗骨材の密度及び吸水率試験			
用 途	配合設計	試験年月日	2024年1月		
種 別	5号碎石	試験場所	鳥取合材工場		
試料産地及び岩質	岡山県美作市	試験者	吉澤 拓人		
骨材の最大寸法	19.0 mm	試料の浸せき時間	24 時間		
試験時の水温	16 °C	試験温度での水の密度	0.9989 g/cm ³		
測定番号		1	2	3	4
① 表乾試料+容器質量 (g)		3138.6	3309.2		
② 容 器 質 量 (g)		915.7	953.1		
③ 表乾試料質量 (g)	①-②	2222.9	2356.1		
④ (かご+試料) 水中質量 (g)		1395.7	1478.5		
⑤ かごの水中質量 (g)					
⑥ 試料の水中質量 (g)	④-⑤	1395.7	1478.5		
⑦ 表 乾 密 度 (g/cm ³)	③×ρ _w /(③-⑥)	2.684	2.682		
平 均 値		2.683			
⑧ 乾燥後の試料質量		2201.5	2333.5		
⑨ か さ 密 度	⑧×ρ _w /(③-⑥)	2.658	2.656		
平 均 値		2.657			
⑩ 見 掛 密 度	⑧×ρ _w /(⑩-⑥)	2.729	2.726		
平 均 値		2.728			
⑪ 吸 水 率	(③-⑧)/⑧×100	0.97	0.97		
平 均 値		0.97			

試験法 239		粗骨材中の形状試験方法				
用 途	配合設計		試験年月日	2024年1月		
種 別	5号碎石		試験場所	鳥取合材工場		
試料産地及び岩質	岡山県美作市		試験者	吉澤 拓人		
ふるいの寸法		①	②	③	④	⑤
通るふるい (mm)	留まる ふるい (mm)	ふるい分け 試験による 各郡の質量 百分率 (%)	試験前の 各郡の質量 (g)	各郡の細長・ 扁平石片の質量 (g)	各郡の細長・ 扁平石含有量 (%) ③/②×100	粗骨材中の 細長・扁平石 含有量 (%) ①×④/100
26.5	13.2	96.2	1022.1	19.1	1.9	1.83
合 計		96.2				1.83
備 考 :						

6 号 碎 石

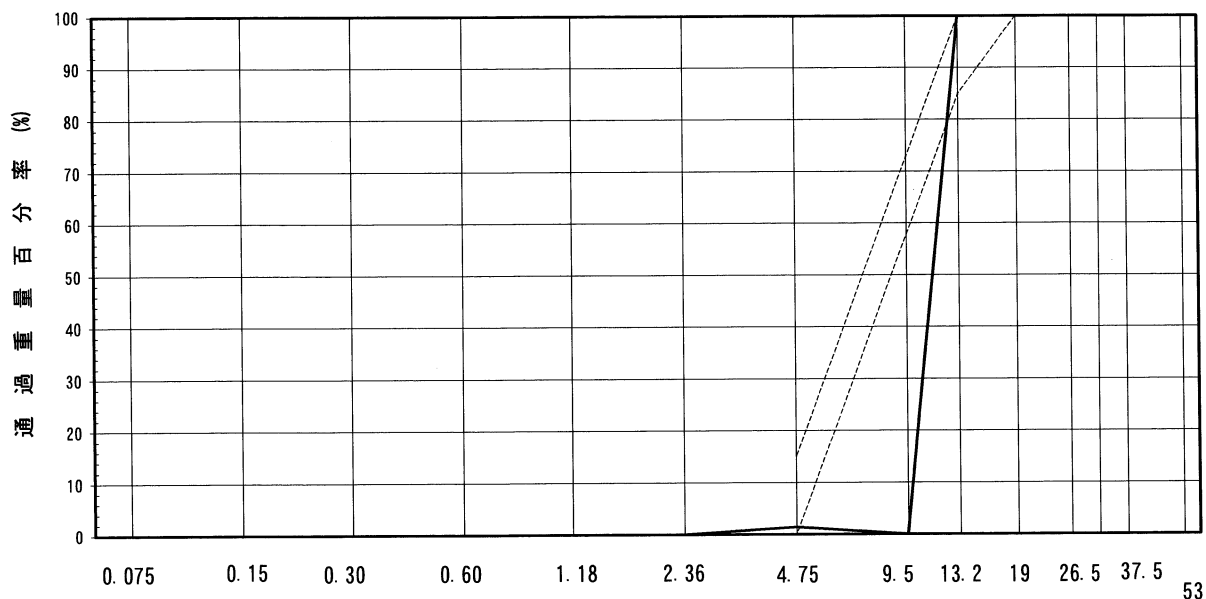
JIS A 1102

骨材ふるい分け試験

用 途	配合設計	試験年月日	2024年1月
種 別	6号碎石	試験場所	鳥取合材工場
試料産地及び岩質	岡山県美作市	試験者	吉澤 拓人

フルイ寸法	加積 残留質量 (g)	加積 残留率 (%)	加積 通過率 (%)	加積 残留質量 (g)	加積 残留率 (%)	加積 通過率 (%)	平均 通過率 (%)
53.0mm							
37.5							
31.5							
26.5							
19.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
13.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
9.5							
4.75	2863.1	98.3	1.7	2792.6	99.0	1.0	1.4
2.36							
1.18							
0.60							
0.30							
0.15							
0.075							
合計	2913.6	100.0	0.0	2821.2	100.0	0.0	

備考



JIS A 1110		粗骨材の密度及び吸水率試験			
用途	配合設計	試験年月日	2024年1月		
種別	6号碎石	試験場所	鳥取合材工場		
試料産地及び岩質	岡山県美作市	試験者	吉澤 拓人		
骨材の最大寸法	13.2 mm	試料の浸せき時間	24 時間		
試験時の水温	16 °C	試験温度での水の密度	0.9989 g/cm ³		
測定番号		1	2	3	4
① 表乾試料+容器質量 (g)		2072.5	2099.5		
② 容器質量 (g)		858.3	866.7		
③ 表乾試料質量 (g)	①-②	1214.2	1232.8		
④ (かご+試料) 水中質量 (g)		760.6	773.3		
⑤ かごの水中質量 (g)					
⑥ 試料の水中質量 (g)	④-⑤	760.6	773.3		
⑦ 表乾密度 (g/cm ³)	③×ρ _w / (③-⑥)	2.674	2.680		
平均値		2.677			
⑧ 乾燥後の試料質量		1200.2	1218.6		
⑨ かさ密度	⑧×ρ _w / (③-⑥)	2.643	2.649		
平均値		2.646			
⑩ 見掛密度	⑧×ρ _w / (③-⑥)	2.727	2.734		
平均値		2.731			
⑪ 吸水率	(③-⑧) / ⑧×100	1.17	1.17		
平均値		1.17			

JIS A 1121		ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験						
用途	配合設計			試験年月日	2024年1月			
種別	6号砕石			試験場所	鳥取合材工場			
試料産地及び岩質	岡山県美作市			試験者	吉澤 拓人			
試験条件	最大寸法	粒度区分	鋼球の数	回転速度	鋼球の質量	回転数	室温	湿度
	13 (mm)	C	8 (個)	32 (rpm)	3341 (g)	500 (回)		
ふるい分け試験				試験前の試料重量 (g)				
各群の粒径		各群の重量百分率 (%)						
53 ~37.5								
37.5 ~31.5								
31.5 ~26.5								
26.5 ~19.0		0.0						
19.0 ~13.2		0.0						
13.2 ~4.75		98.6		5000.0		5000.0		
4.75 ~2.36								
2.36 ~								
① 合計		98.6		5000.0		5000.0		
② 1.7mmふるいに残った試料の乾燥重量				4378.1		4369.5		
③ すり減り損失質量 (①-②)				621.9		630.5		
④ すりへり減量 (③/①×100)				12.4		12.6		
⑤ すりへり減量平均						12.5		
備考								

試験法 239		粗骨材中の形状試験方法				
用 途	配合設計		試験年月日		2024年1月	
種 別	6号碎石		試験場所		鳥取合材工場	
試料産地及び岩質	岡山県美作市		試験者		吉澤 拓人	
ふるいの寸法		①	②	③	④	⑤
通るふるい (mm)	留まる ふるい (mm)	ふるい分け 試験による 各郡の質量 百分率 (%)	試験前の 各郡の質量 (g)	各郡の細長・ 扁平石片の質量 (g)	各郡の細長・ 扁平石含有量 (%) ③/②×100	粗骨材中の 細長・扁平石 含有量 (%) ①×④/100
19.0	4.75	98.6	1022.6	19.3	1.9	1.87
合 計		98.6				1.87
備 考 :						

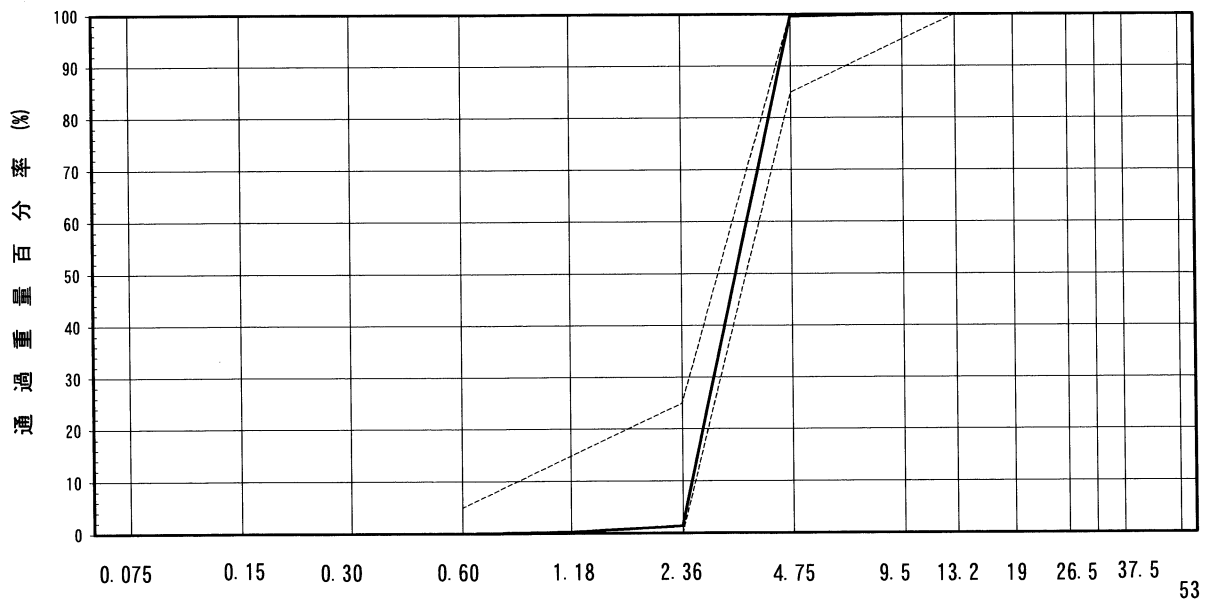
7 号 碎 石

JIS A 1102

骨材ふるい分け試験

用 途	配合設計	試験年月日	2024年1月
種 別	7号砕石	試験場所	鳥取合材工場
試料産地及び岩質	岡山県美作市	試験者	吉澤 拓人

フルイ寸法	加 積	加 積	加 積	加 積	加 積	加 積	平 均
	残留質量 (g)	残留率 (%)	通過率 (%)	残留質量 (g)	残留率 (%)	通過率 (%)	
53.0mm							
37.5							
31.5							
26.5							
19.0							
13.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
9.5							
4.75	6.1	0.6	99.4	3.0	0.3	99.7	99.6
2.36	1062.6	98.6	1.4	1080.2	98.8	1.2	1.3
1.18	1076.0	99.8	0.2	1091.1	99.8	0.2	0.2
0.60							
0.30							
0.15							
0.075							
合 計	1077.9	100.0	0.0	1093.4	100.0	0.0	
備 考							



JIS A 1110		粗骨材の密度及び吸水率試験			
用途	配合設計	試験年月日	2024年1月		
種別	7号碎石	試験場所	鳥取合材工場		
試料産地及び岩質	岡山県美作市	試験者	吉澤 拓人		
骨材の最大寸法	4.75 mm	試料の浸せき時間	24 時間		
試験時の水温	16 °C	試験温度での水の密度	0.9989 g/cm ³		
測定番号		1	2	3	4
① 表乾試料+容器質量 (g)		1819.3	1755.9		
② 容器質量 (g)		684.3	671.2		
③ 表乾試料質量 (g)	①-②	1135.0	1084.7		
④ (かご+試料)水中質量 (g)		700.1	670.4		
⑤ かごの水中質量 (g)					
⑥ 試料の水中質量 (g)	④-⑤	700.1	670.4		
⑦ 表乾密度 (g/cm ³)	$\text{③} \times \rho_w / (\text{③}-\text{⑥})$	2.607	2.615		
平均値		2.611			
⑧ 乾燥後の試料質量		1116.9	1067.2		
⑨ かさ密度	$\text{⑧} \times \rho_w / (\text{③}-\text{⑥})$	2.565	2.573		
平均値		2.570			
⑩ 見掛密度	$\text{⑧} \times \rho_w / (\text{③}-\text{⑥})$	2.677	2.687		
平均値		2.682			
⑪ 吸水率	$(\text{③}-\text{⑧}) / \text{⑧} \times 100$	1.62	1.64		
平均値		1.63			

スクリーニング`ス

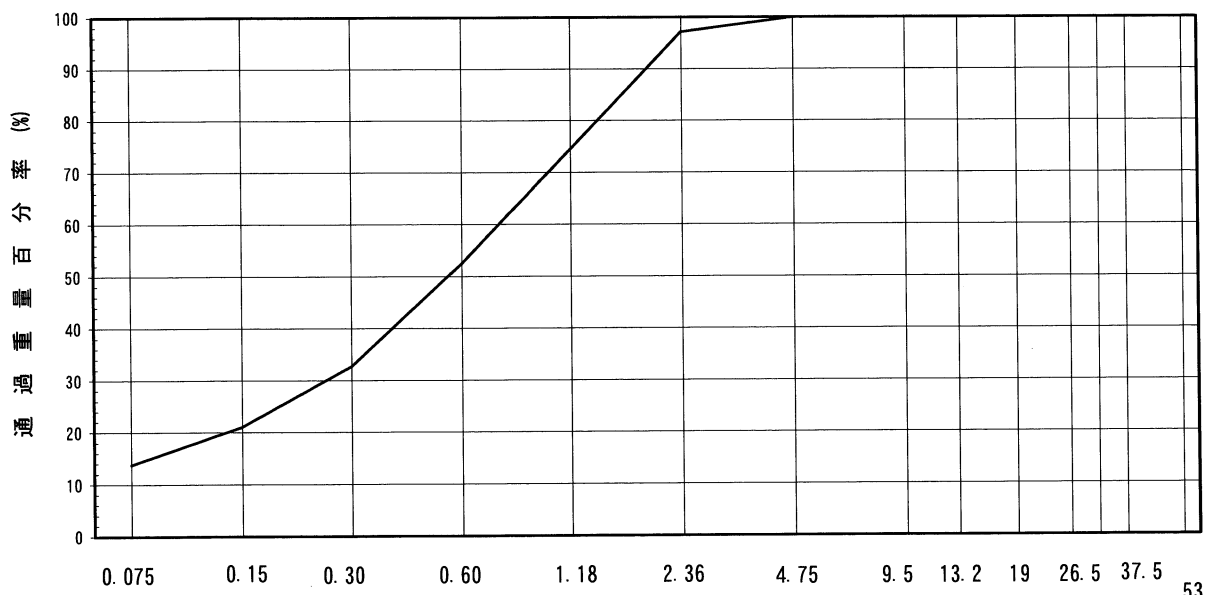
JIS A 1102

骨材ふるい分け試験

用 途	配合設計	試験年月日	2024年1月
種 別	スクリーニングス	試験場所	鳥取合材工場
試料産地及び岩質	岡山県美作市	試験者	吉澤 拓人

フルイ寸法	加 積 残留質量 (g)	加 積 残 留 率 (%)	加 積 通 過 率 (%)	加 積 残留質量 (g)	加 積 残 留 率 (%)	加 積 通 過 率 (%)	平 均 加 通 過 率 (%)
53.0mm							
37.5							
31.5							
26.5							
19.0							
13.2							
9.5							
4.75	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
2.36	16.5	2.5	97.5	21.1	3.4	96.6	97.1
1.18							
0.60	321.8	48.4	51.6	290.2	46.6	53.4	52.5
0.30	460.1	69.2	30.8	406.9	65.4	34.6	32.7
0.15	526.9	79.3	20.7	489.5	78.7	21.3	21.0
0.075	576.6	86.7	13.3	533.6	85.8	14.2	13.8
合 計	664.7	100.0	0.0	622.1	100.0	0.0	

備 考



JIS A 1109

細骨材の密度及び吸水率試験

用 途 配合設計 試験年月日 2024年1月
 種 別 スクリーニングス 試験場所 鳥取合材工場
 試験産地及び岩質 岡山県美作市 試験者 吉澤 拓人

試験時の水温 20 °C 万スコの容積 (A) 500 cc
 試験温度での水の密度 0.9982 g/cm³

測定番号		1	2	3	4
フラスコ番号		No. 1	No. 2		
① (フラスコ+試料) 質量 (g)		647.7	648.6		
② フラスコ質量 (g)		147.7	148.6		
③ 試料質量 (g)	①-②	500.0	500.0		
④ (フラスコ+試料+水) 質量 (g)		954.2	955.1		
⑤ 加えた水の質量 (g)	④-①	306.5	306.5		
⑥ 表乾密度 (g)	$\textcircled{3} \times \rho_w / (A-\textcircled{5})$	2.579	2.579		
平均値		2.579			
⑦ 乾燥後の試料質量 (g)		489.8	490.2		
⑧ かさ密度 (g)	$\textcircled{3} \times \rho_w / (A-\textcircled{5})$	2.527	2.529		
平均値		2.528			
⑨ 含水量 (g)		10.2	9.8		
⑩ 見掛密度 (g)	$\textcircled{7} \times \rho_w / (A-\textcircled{9})$	2.667	2.664		
平均値		2.665			
⑪ 吸水率 (%)	$\textcircled{7} / \textcircled{9} \times 100$	2.08	2.00		
平均値		2.04			

粗

砂

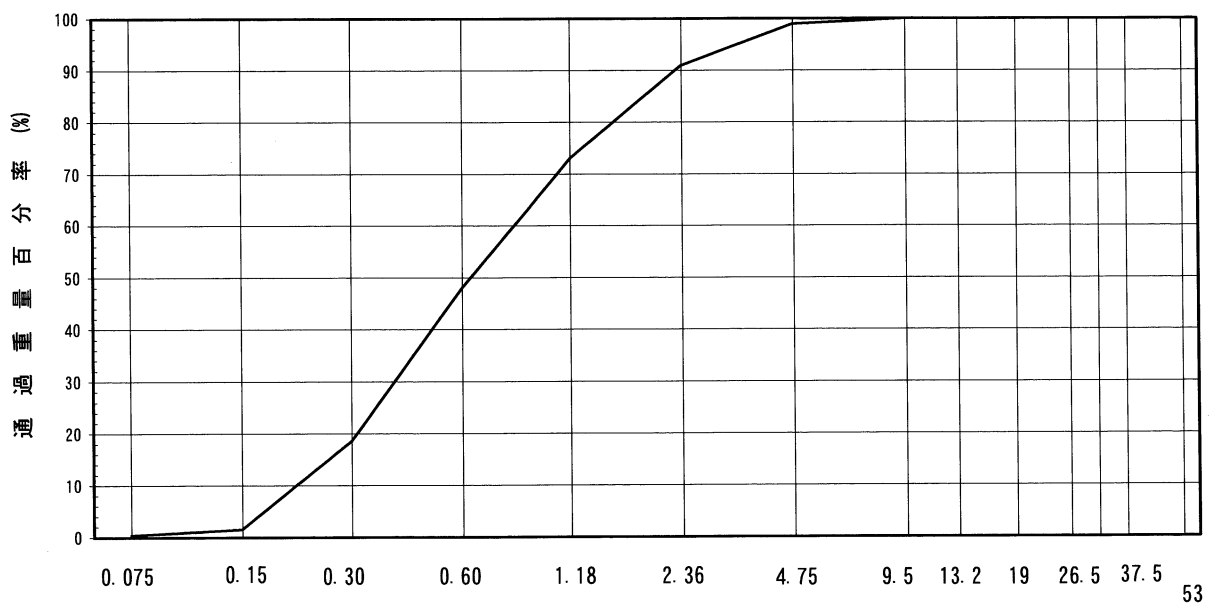
JIS A 1102

骨材ふるい分け試験

用 途	配合設計	試験年月日	2024年1月
種 別	粗 砂	試験場所	鳥取合材工場
試料産地及び岩質	佐賀県唐津市	試験者	吉澤 拓人

フルイ寸法	加 積	加 積	加 積	加 積	加 積	加 積	平 均 加 通 過 率 (%)
	残留質量 (g)	残 留 率 (%)	通 過 率 (%)	残留質量 (g)	残 留 率 (%)	通 過 率 (%)	
53.0mm							
37.5							
31.5							
26.5							
19.0							
13.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
9.5							
4.75	7.9	1.4	98.6	5.1	0.9	99.1	98.9
2.36	54.6	9.8	90.2	49.2	8.4	91.6	90.9
1.18							
0.60	304.2	54.4	45.6	288.3	49.5	50.5	48.1
0.30	462.1	82.6	17.4	468.1	80.3	19.7	18.6
0.15	552.8	98.8	1.2	572.3	98.2	1.8	1.5
0.075	558.0	99.8	0.2	579.8	99.5	0.5	0.4
合 計	559.3	100.0	0.0	582.7	100.0	0.0	

備 考



JIS A 1109		細骨材の密度及び吸水率試験			
用途	配合設計	試験年月日	2024年1月		
種別	粗砂	試験場所	鳥取合材工場		
試験産地及び岩質	佐賀県唐津市	試験者	吉澤 拓人		
試験時の水温	16 °C	フラスコの容積 (A)	500 cc		
試験温度での水の密度	0.9989 g/cm ³				
測定番号		1	2	3	4
フラスコ番号		No.1	No.2		
① (フラスコ+試料) 質量 (g)		647.7	648.6		
② フラスコ 質量 (g)		147.7	148.6		
③ 試料 質量 (g)	①-②	500.0	500.0		
④ (フラスコ+試料+水) 質量 (g)		953.1	954.2		
⑤ 加えた水の質量 (g)	④-①	305.4	305.6		
⑥ 表乾密度 (g)	$\frac{③ \times \rho_w}{(A-②)}$	2.567	2.569		
平均値		2.568			
⑦ 乾燥後の試料質量 (g)		492.7	493.0		
⑧ かさ密度 (g)	$\frac{③ \times \rho_w}{(A-②)}$	2.529	2.533		
平均値		2.531			
⑨ 含水量 (g)		7.3	7.0		
⑩ 見掛密度 (g)	$\frac{⑦ \times \rho_w}{(A-②)}$	2.628	2.628		
平均値		2.628			
⑪ 吸水率 (%)	$\frac{⑦}{⑨} \times 100$	1.48	1.42		
平均値		1.45			

JIS A 1137	骨材中に含まれる粘土塊質量試験			
試験番号	粗骨材	試験日	2024年1月	
目的	配合設計	試験者	吉澤 拓人	
材料名	5号碎石	5号碎石		
測定番号		1	2	
① 試験前試料質量 (g)		2000.5	2000.9	
② 試験後試料質量 (g)		1999.2	2000.1	
③ 損失質量 (g)	①-②	1.3	0.8	
④ 粘土塊質量 (%)	③/①×100	0.06	0.04	
⑤ 平均値 (%)		0.05		
判定	合格			
材料名	6号碎石			
測定番号		1	2	
① 試験前試料質量 (g)		2000.5	2000.9	
② 試験後試料質量 (g)		1998.7	1999.9	
③ 損失質量 (g)	①-②	1.8	1.0	
④ 粘土塊質量 (%)	③/①×100	0.09	0.05	
⑤ 平均値 (%)		0.07		
判定	合格			
材料名				
測定番号				
① 試験前試料質量 (g)				
② 試験後試料質量 (g)				
③ 損失質量 (g)	①-②			
④ 粘土塊質量 (%)	③/①×100			
⑤ 平均値 (%)				
判定				
材料名				
測定番号				
① 試験前試料質量 (g)				
② 試験後試料質量 (g)				
③ 損失質量 (g)	①-②			
④ 粘土塊質量 (%)	③/①×100			
⑤ 平均値 (%)				
判定				

アスファルト試験成績表

ストレートアスファルト 60-80

ポリマー改質アスファルト I 型

ポリマー改質アスファルト II 型

再生混合用ポリマー改質アスファルト



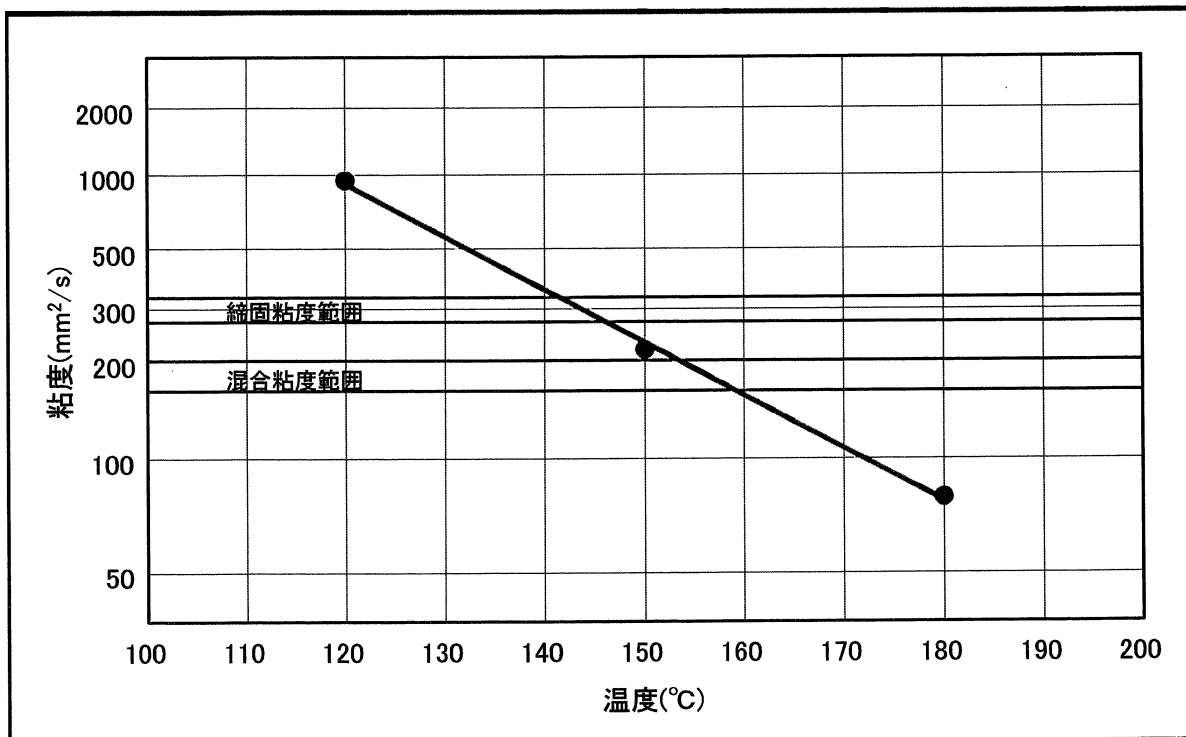
アスファルト試験成績表

試験年月日 令和5年 12月 13日

品名: ストレートアスファルト60~80

(令和6年1月代表性状)

試験項目	試験結果	規格値 (J I S)
針入度 (25℃) 1/10mm	69	60を超え80以下
軟化点 ℃	46.5	44.0~52.0
伸度 (15℃) cm	100+	100以上
トルエン可溶分 %	99.26	99.0以上
引火点 ℃	346	260以上
薄膜加熱質量変化率 %	-0.10	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率 %	59.4	55以上
蒸発後の針入度比 %	86	110以下
密度 (15℃) g/cm ³	1.041	1.000以上
動粘度 mm ² /s	120℃	944
	150℃	217
	180℃	78
混合温度 ℃	153~159	
締固温度 ℃	141~146	




※この試験成績表には電子印を使用しております。

ポリマー改質アスファルト試験成績表

(令和6年1月代表性状)



試験番号 M-221223

 昭和瀝青工業株式会社

試料採取年月日 令和5年12月21日

品名 ラバーフィックス

試験年月日 令和5年12月22日

試験項目	試験方法	試験結果	標準的性状※2
軟化点 °C	※1	57.0	50.0以上
伸度 (7°C) cm	〃	44	30以上
タフネス (25°C) N・m	〃	23.9	5.0以上
テナシティ (25°C) N・m	〃	21.2	2.5以上
針入度 (25°C) 1/10mm	〃	64	40以上
薄膜加熱質量変化率 %	〃	0.01	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率 %	〃	68.8	65以上
引火点 °C	〃	344	260以上
密度 (15°C) g/cm ³	〃	1.031	報告
最適混合温度 ※3 °C		160~175	
最適締固め温度※3 °C		150~160	

(備考)

※1 舗装調査・試験法便覧〔第2分冊〕

※2 (社) 日本道路協会 舗装設計施工指針 平成18年度版
ポリマー改質アスファルト I型

※3 最適混合・締固め温度は室内配合設計時の推奨温度です。
作業標準のための適正施工(混合・締固め)温度については
現場施工条件に応じて設定して下さい。

※この試験成績表には電子印を使用しております。

Lot. No.

Date. 2024年 1月 5日

試験成績表

大成ロテック株式会社
鳥取合材工場 御中



品名：エポックファルトD
ポリマー改質アスファルトII型

品質保証室	工場長	担当
小柳	森安	森安

試験項目		試験結果	舗装設計施工指針標準的性状
軟化点	°C	67.5	56.0以上
伸度(15°C)	cm	100+	30以上
タフネス(25°C)	N・m	25.0	8.0以上
テナシティ(25°C)	N・m	18.0	4.0以上
針入度(25°C)	1/10mm	51	40以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.08	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	80.4	65以上
引火点	°C	354	260以上
密度(15°C)	g/cm ³	1.035	-
備考	室内配合設計時における推奨温度(°C)		
	混合温度範囲 : 170~185 締固め温度範囲 : 160~170		

Lot. No.

Date. 2024年 1月 5日

試験成績表

大成ロテック株式会社
鳥取合材工場

御中

日進化成株式会社



品名：CBバインダーK

再生混合物用ポリマー改質アスファルト

品質保証室	工場長	担当

試験項目		試験結果	社内規格
軟化点	°C	89.0	60.0以上
伸度(15°C)	cm	100+	50以上
タフネス(25°C)	N・m	29.0	10.0以上
テナシティ(25°C)	N・m	18.6	5.0以上
針入度(25°C)	1/10mm	60	50以上
薄膜加熱後の針入度残留率	%	88.3	65.0以上
引火点	°C	356	260以上
60°C粘度(1×10 ⁴)	Pa・s	1.16	0.100以上
密度(15°C)	g/cm ³	1.028	—
備考	室内配合設計時における推奨温度(°C)		
	混合温度範囲 : 170~185		
	締固め温度範囲: 160~170		